

14. 手話を試してみませんか！？

おはよう



こぶしを作り、こめかみあたりに当て、あごの方向に下ろす。

こぶしを枕にたとえ、朝起きるときに枕を外す様子。「朝」「起きる」も同じ表現。

こんにちは



人差し指と中指を立てて、ひたいの中央にあてる。

2本の指を時計の短針と長針に例えて、12時の位置に。「昼」「正午」も同じ表現。

こんばんは



手のひらを前に向け、両手を顔の前で左右から交差させる。

「夜」「暗い」も同じ表現。交差させた両手で闇に包まれる様子を示す。

わかる



手のひらで胸のあたりを軽くたたく。

「知っている」「了解」も同じ表現。

さようなら



手のひらを前に向けて振る。

バイバイとあいさつをする様子を示す。

ありがとう



手刀を切るように、片一方の手でもう片一方の手の甲をトンとたたく。

感謝の気持ちを込めた表情をして、頭を軽く下げながら表現をする。

ごめんなさい



親指と人差し指で眉間をつまむようにし、指を開きながら前に出す。

申し訳なさそうな表情をしながら眉間にしわを寄せる様子を表現する。